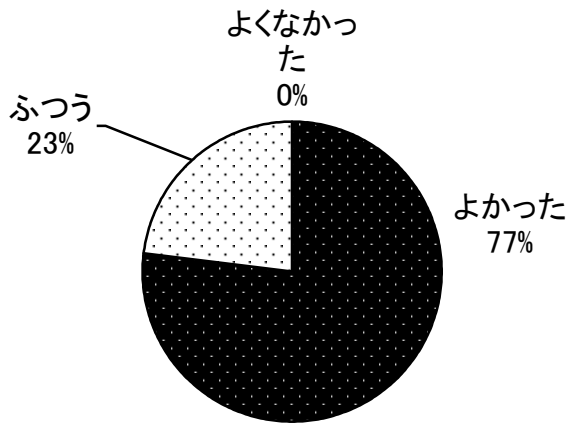


小地域福祉活動実施地区情報交換会 開催報告

- ねらい 小地域福祉活動に取り組んでいる各地区の委員会の皆さんから取り組みの現状や課題等を発表してもらいます。各地区の取り組みの紹介から、それぞれの良いところを参考にし、今後の活動に活かしてもらいます。また、活動の悩みを打ち明け合うなど情報交換をしていただいで、解決に向けたヒントやアドバイスを得るとともに、お互いが顔見知りになっていただくなど、横のつながりのきっかけづくりとしています。
- 日時 平成25年 1月30日(水) 14:00~16:30
- 会場 ボランティア活動室
- 参加者 43名(地域:27名、社協職員:16名)
- 内容 (1) 各地区からの実践報告
(2) 質疑応答、意見・情報交換
コーディネーター 静間 宏治 氏 (KT福祉研究所 主任研究員)
- 発表者

| No. | 地区名 | 委員会名 | 開始年度 | 発表者(敬称略) |
|-----|-----|--------------------------------------|-------|---------------------|
| 1 | 四つ木 | 四つ木地区小地域福祉活動推進委員会 | H20年度 | 河野 道男 |
| 2 | 東金町 | 東金町地区小地域福祉活動推進委員会 | H20年度 | 浅野 幸継 |
| 3 | 新小岩 | 新小岩小松菜いちよう倶楽部 (新小岩地区小地域福祉活動推進委員会) | H22年度 | 倉谷 恭平 |
| 4 | 青戸 | 青戸地区福祉活動委員会 | H22年度 | 福田 雅、小林 隆猛 |
| 5 | 水元 | 水元地区福祉活動推進委員会 水元地区福祉活動運営委員会 | H22年度 | 大谷 隆興、羽石 愛子 |
| 6 | 西水元 | 西水元地区小地域福祉活動推進委員会 | H23年度 | 大山 安久 |
| 7 | 柴又 | 柴又ふれあいネット (柴又地域福祉活動推進委員会) | H23年度 | 矢作 裕弘、関 益義 網代 利一 |
| 8 | 南綾瀬 | 南綾瀬小地域福祉活動推進委員会 | H24年度 | 木村 甚勇 |

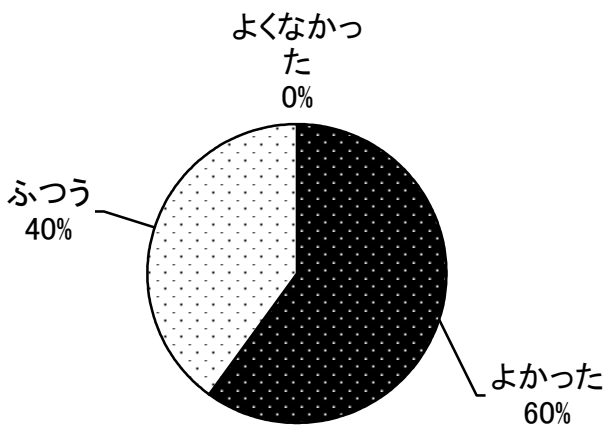
◆ 小地域福祉活動情報交換会に参加されていかがでしたか？



【主な感想・意見】

- ・各地区の取り組みが聞けて大変参考になった。
- ・地区によって、だいぶ違っていることが解った。
- ・どこの地区も同じだなと思いました。町会、民生委員だけではなく、色々な団体にお手伝いしてもらっている地区がうらやましいです。
- ・各地区の活動がよくわかった。今後の小地域福祉活動に活かしてしていきたい。いかに地域住民に参加していただけるようにするのか、課題が多い。

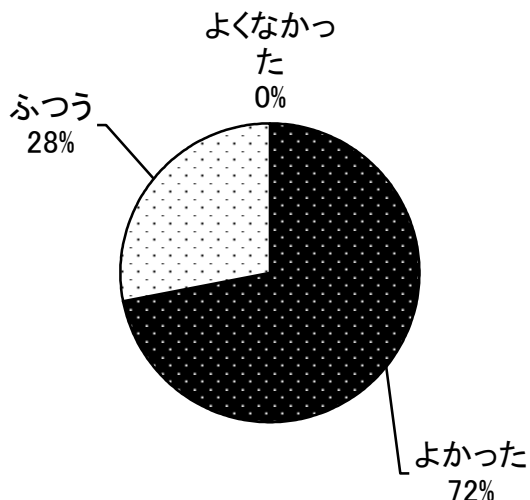
◆ 実施地区の実践報告は、いかがでしたか？



【主な感想・意見】

- ・推進委員会と運営委員会と役割分担がしっかりしている地区がありました。やはり支援してくれる人が多く集まると思います。実際に運営する人を多く集めたいです。
- ・活動を行っているが、まだ実績が上がっていないところなど、どの地域でも共通している。一人暮らし老人の参加が課題であるなあと思っております。
- ・四つ木、新小岩地区の実践報告が参考になった。
- ・具体的な事例なので、参考になりました。
- ・とても多くのメニューを開催しているのも参考になる。

◆ 情報交換会は、いかがでしたか？



【主な感想・意見】

- ・今後も、年1回程度やってほしい。
- ・情報交換では、やはり色々な企画で大変だなあと思いました。東金町の企画も少しマンネリ化にあります。色々な企画で、大変参考になりました。
- ・小地域福祉活動の具体的な方法等を聞けてよかった。
- ・静間先生のアドバイスを参考に今後の活動を進めていきたいと思っております。
- ・静間先生のお話（活動をしていくプロセスが、人と人のつながりが生まれ、それが地域をつくることになる）は大変よかった。

◆ その他、ご意見や活動上の困り事、地域の課題などがあればご記入ください。

(次回、情報交換会で取り上げてほしい内容等がありましたらお書きください)

- ・ 70才以上の高齢者、家族と別に生活している人、寝たきりの人等の名簿の作成を予定したい。
- ・ 講師より3つの課題があったが、発表でその3つの課題で話してもらえればよかった。活動説明は、レジュメで終わらす。
- ・ 文化系統の事業を考えていきたいので、そのリーダーづくりを。
- ・ 6自治町会より、お手伝いを依頼していますが、ただ、受付にくるだけで、参加してほしいのですが、受付が終わったら、つまらなそうにしていられっしやるので、小地域福祉活動の主旨を理解していないのかなあとと思います。
- ・ 表に出ない人、体力や気力の低下等から自宅から外出をせず、自宅から外出せず、自宅に引きこもりになっている人の情報を共有化する必要がある。個人情報保護の点、困難な問題である。
- ・ 外に出たがらない人を、外に出るようにする方法をみんなと話し合いたい。
- ・ 本日の情報交換会は、得ることが多く参考にしたい。
- ・ 未実施地区の方にも、オブザーバーで参加していただいて立ち上げの参考になるのでは。

8. 当日の様子



〔 開 会 〕



〔 実践報告 ① 〕



〔 実践報告 ② 〕



〔 実践報告 ③ 〕



〔 情報交換 ① 〕



〔 情報交換 ② 〕